

ワークショップ難民 2020 Vol.18

<全3回 ZOOM 開催>



今年はオンラインでワークショップを開催します。

紛争や迫害から逃れ、故郷を追われた難民や国内避難民が世界各地に 7,000 万人以上います。日本にも、さまざまな国から難民が庇護を求めて来ています。わたしたち自身にできることは何か、一緒に考えてみませんか。

■開催日■

日時: 7月1日(水)・15日(水)・29日(水) 19:00-20:00

定員: 各回 23 名(要事前申込/先着)

参加費: 無料

■申し込み(お申し込みフォームにて受付)■ 締切: 各回の前日 17:00 まで

- 1) [こちらをクリックまたはタップしてください。](#)
- 2) 申込・問合せ先

難民事業本部関西支部 kansai@rhq.gr.jp

神戸 YMCA 国際・奉仕センター houshi@kobeymca.org

兵庫県国際交流協会 hia-ex-co@net.hyogo-ip.or.jp

■ワークショップ内容■

7月1日(水) 難民とは

難民とはどのような人でしょうか。もしあなたの家族が難民になったらどうしますか。難民の定義や避難しなければならない原因、難民の身に降りかかる困難についてワークショップを通して考えます。

7月15日(水) 難民になる

戦火が迫り家族が危険にさらされたら、政治的な活動により投獄される恐れがあったら、あなたは国境を越えて難民になりますか。迫害や紛争から逃れる難民に、どのような行く手が待っているのか、シミュレーションから考えます。

7月29日(水) 難民が目指す国

安全、人権、仕事、それとも言葉。難民はどんな理由でゴールとなる国を選ぶのでしょうか。そもそも難民は目的地を選べるものなのでしょうか。難民の受け入れについてランキングから考えます。

■ZOOMの事前準備■

- ・事前にセミナー当日の ZOOM ワークショップへの<ご招待 URL>をお送りします。
- ・時間になりましたら、その URL をクリックすることでワークショップに参加することができます。
- ・ZOOM をご利用になる前に、ZOOM のファイルをパソコンにインストール(無料)する必要があります。当日スムーズにワークショップにご参加いただくために、事前のインストールをおすすめいたします。

■主催■

(公財)アジア福祉教育財団難民事業本部

(公財)神戸 YMCA

(公財)兵庫県国際交流協会